

生活やものづくりの学びネットワーク 春の学習交流会

地域を見つめる 技術科・家庭科 の学びをつくる

ZOOMによるオンライン開催

(事前申込制)

参加費無料

開催日

2025年

3/15
土



開催趣旨

地域に開かれたカリキュラムは、学校教育と地域社会が共に未来を創造するための重要な取り組みです。本学習会では、地域に開かれたカリキュラムを実践している先生方から、その取り組みや成果をご報告していただきます。

参加者との意見交換を通じて、地域に開かれたカリキュラムのさらなる発展に向けて、今後の展望を共有し、議論を深めたいと考えています。

報告内容

1

地域教材を題材にした問題解決型調理実習プログラムの実践

茨城大学教育学部附属小学校 教諭 直井 裕紀氏

茨城県の特産物である干し芋の地域課題を教材とした問題解決型調理実習プログラムの実践を報告します。

2

日本のコメについて考える

大東市深野中学校 元教諭 赤木 俊雄氏

学校の空き地を農園にするところから始めたコメづくりの実践です。授業でのコメづくりはJA、農家、地域の協力が実践を支えました。その様子について報告します。

3

地域と創る家庭科教育

広島県立三次青陵高等学校

教諭 赤木 由美氏 教頭 伊藤 佐和子氏

高等学校と地域組織との関係づくりと家庭科での取組（保育実習や人形劇の会、地域交流会等）や、地域組織と家庭科との連携について報告します。

※実践報告後、3グループに分かれてディスカッションを実施します。

時間

13:30～16:00

開場 13:10～

お申込み

参加を希望される方は、3月7日までに以下のフォーム、またはQRコードからお申し込みください。

<https://forms.gle/FKiYpVvT4DR8GEGr5>

参加方法は、後日ご案内します。



お問い合わせ

生活やものづくりの学びネットワーク事務局

E-mail : seikatsu_nt@yahoo.co.jp

webサイト : <https://ss1.xrea.com/seikatsunet.g3.xrea.com/>

*上記の画像は、ICTを用いたジグソー法の授業風景です。題材の地域課題を調べ、まとめたものを班員に発表しています。